

令和5年9月29日

言葉だよりNo.6 (第416号)

「生徒会長として」

新生徒会長 宇都宮

生徒会長になった宇都宮吏聖です。私は、1年生の時に先生に勧められて生徒会に入りました。活動するうちに、入って良かったな、もっとやりたいなど思うようになりました。それは、先輩方のおかげだと思います。生徒会の先輩方は、全員仲が良く、生徒会活動もとても活気にあふれたものになっていました。生徒会の先輩方が学校を引っ張って、文化祭や体育祭などの学校行事を盛り上げてくれていたので、私たち後輩も、行事の準備や活動を楽しんで行うことができました。一番の思い出は、体育祭です。今年度の体育祭は午前中開催ではありましたが、宇和高の生徒とも積極的にコミュニケーションをとり、とても盛り上がったものとなりました。

新生徒会では、先輩方から引き継いだ三瓶分校をより良い学校にしていきたいと思います。最初の大きな学校行事である11月の文化祭では、地域の人々との交流を大切にして、三瓶分校の活性化だけでなく、地域の活性化につながるようなことができるようにがんばりたいと思います。

3年生が卒業してしまうと、生徒数は14人と少なくなりますが、行事に全力で取り組み、最後の分校生として、最高のものにしたいと思います。そのために私は、この三瓶分校を過ごしやすい学校にしていきたいです。生徒のみなさんの意見を聞き、いろいろな活動や要望に応じて、学校生活がより良いものになっていくように取り組んでいきます。

これから、新生徒会は6名で活動していきます。頼りない場面も出てくると思いますが、一生懸命生徒会を努めますので、これから、この生徒会執行部をよろしくお願いします。